

# 木の家, にっこり 通信

2016年 10月 発行 56号 (H28)

〒350-1316 埼玉県狭山市南入曽561

## 指 田 建 設

ホームページ <http://www.fp-sashida.net>  
Eメール [kazuri@fp-sashida.net](mailto:kazuri@fp-sashida.net)  
[kazuri@sayamail.com](mailto:kazuri@sayamail.com)(Gmailです)  
Tel 04-2959-3084 Fax 04-2957-9492



をご紹介します。

**関根土建さん**は、もう50年も基礎工事をお願いしている業者さんです。  
現在の代表 関根克幸さんの**珈琲豆の焙煎師**という一面を、をご紹介します。  
秋が深まる時期、おいしい珈琲を飲みながら読書するのもいいですね。

## 珈琲豆ができるまで

### ① 珈琲豆は農産物

珈琲豆は野菜や果物と同じ農産物です。  
アカネ科の常緑樹で、熟すと赤い実をつけます。  
その形がさくらんぼによく似ていることから「珈琲チェリー」と呼ばれます。  
珈琲は、このチェリーの種を乾燥させ焙煎したものです。  
第7の栄養素と呼ばれているファイトケミカルスは、植物のみが持つ成分ですが、よく知られているファイトケミカルスとしてポリフェノールが挙げられます。珈琲もポリフェノールの一種、クロロゲン酸が代表的な成分として挙げられるそうです。  
お米で新米を好まれるように、珈琲豆もその年にとれたニュークロップ(新豆)を入荷しています。

生豆の色は美しいエメラルドグリーンです。良質な生豆をこまめに仕入れ、一定の温度で貯蔵することによって、フレッシュを保つよう心掛けています。

### ② 飲みやすい珈琲を目指して

焙煎に入る前に生豆を水洗いし、豆に付着する汚れ、チャフ(薄皮)などおとしてからローストしています。

これを行うことによって、後味のすっきりとした冷めても美味しくいただける飲みやすい珈琲に仕上がります。

### ③ 焙煎について

焙煎は直火式で、少量ずつ焙煎しています。  
日本は年間を通して四季があるように、その時の気温や湿度をはかり、火力や温度をコントロールして焙煎しています。煎られた豆の色、香り、豆のハゼる音、煙の出方など、五感とセンスを研ぎ澄ませ、それぞれの豆の様子を見極めていきます。

自家焙煎珈琲



生活はアート

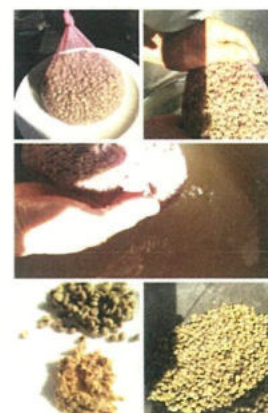
L'art de Vie「生活はアート」は珈琲の販売だけではなく、  
珈琲でもっと暮らしを楽しみたいと思っています。  
珈琲を軸として「人と知り合う」  
「楽しい暮らしの知恵を見つける」など  
新たなコミュニティをめざしています。

### ④ ハンドピックについて

焙煎前後は、丁寧な手作業でハンドピックして欠点豆を取り除きます。  
不良なものが混じっていると、味に大きく影響し雑味が出て、コーヒ本来の味を損なってしまうからです。

### ⑤ 大切にしていること

身体に入れる食品だからこそ、より安全で美味しい良質な珈琲を作り極めていく、  
これが私のミッションです。



珈琲豆を洗う



狭山市入間川 3-13-33 / 焙煎師 関根克幸  
tel & fax ▶ 04-2952-8830  
mail ▶ [lartdevie21@yahoo.co.jp](mailto:lartdevie21@yahoo.co.jp)

ご注文はメールまたはファックスでも承っております。  
お名前、ご住所、メールorファックス番号、ご希望の珈琲、  
豆を挽くor豆のままかを記載の上、オーダーください。

関根さんの珈琲は  
イベントでも買えます。

イナリヤマフェスタ  
10月8日(土) 11:00~  
(狭山稲荷山公園)  
楽市楽座  
11月19日(土) 10:00~  
(狭山市西口広場)

これはいい！

地震で避難するときは、火災を予防するために電気のブレーカーを切ってくださいと言われても、大きな地震になればなるほど、むずかしいですね。

これは、簡単な装置で、確実にブレーカーを落とすことができるスグレモノです。

**NIP** 防災防犯用品の専門メーカー

## 地震のときブレーカーを自動的に落とす装置

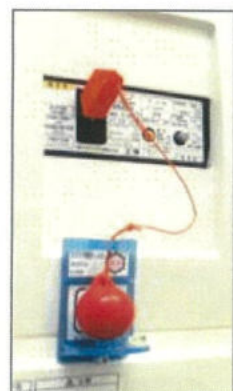
通電火災防止装置 **スイッチ断ボールⅢ**

### 通電火災とは



地震による停電が復旧した後、屋内外の断線箇所や使用中であった電気製品が基で発熱・加熱して火災を発生させること

- ①地震の揺れで重りが置き台から落下します
- ②落下する重りの重力でブレーカーが落ちます



特許第4712362号 ブレーカー遮断装置  
価格 3,000円

- 自動的にブレーカーを遮断させる通電火災防止装置
- 震度5、6、7の三段階にセット可能
- 電動部品は一切ありません
- 取付に工具も使いません

秋によく見られる鳥

## カケス(懸巢)



カラスの仲間ですが、ぶどう色や白黒の模様など、なかなかカラフルな色彩をしています。

鳴きまねが上手で「ピーヒョロロ」と他の鳥をまねたり、「ミャオ」とネコをまねることもあるそうです。そうしておいて、最後には「ジェー」と本来のだみ声を出すのが面白く、愛嬌があります。英名もJay、鳴き声のまま。

## うでまんじゅう (茹でたまんじゅう)

昔、おばあちゃんが作ったのを食べたという方もいらっしゃるでしょう。

作り方は、以外に簡単です。

材料 (10個分)

|            |       |
|------------|-------|
| 小麦粉 (中力粉)  | 250g  |
| 熱湯         | 250cc |
| あんこ (つぶあん) | 250g  |



作り方

- ①あんこは1個を25gに丸めておく。
- ②こね鉢に小麦粉を入れ、熱湯を入れて木じゃくしでかき混ぜ、その後手でよくこねて耳たぶくらいの柔らかさにする。(5~10分ねかしておく)
- ③②を50gずつに計り、壺のように皮を作って、あんこを入れ口をよく閉じる。
- ④沸騰した湯の中に静かにいれ、鍋のそこにくっつかないように木じゃくしで静かにかき混ぜる。15分位して浮いてきたら、水を入れたボウルの中でぬめりを取り、水気を切ってうちわで冷ます。

読書の秋がやってきました。

本を読み始めてしばらく読んでから、これ前に読んだことあるみたいと思ったことはありませんか？

また、あの時の本の題名がなんだったか思い出せない、なんてことが私にはしょっちゅうあります。

## 読書ノートのすすめ

小さめのノート(A5版)に、読み終わった本の題名・日付・感想を書きとめます。本の表紙や印象に残った品物・人物などを、イラストで書けたら、後で見かえす時に楽しくなりますね。

